

中核市 サミット

2017 in 鹿児島

地方から創る“豊かさ”
～次代の「まち」「ひと」「しごと」づくり～



西郷隆盛像



大久保利通像



市電・軌道敷緑化



おはら祭



黒豚しゃぶしゃぶ・焼酎



鹿児島市



薩摩切子



— プログラム —

中核市市長会

- | | | | | | | | |
|-------|-------|------|-------|-------|------|-------|-------|
| ■函館市 | ■旭川市 | ■青森市 | ■八戸市 | ■盛岡市 | ■秋田市 | ■郡山市 | ■いわき市 |
| ■宇都宮市 | ■前橋市 | ■高崎市 | ■川越市 | ■越谷市 | ■船橋市 | ■柏市 | ■八王子市 |
| ■横須賀市 | ■富山市 | ■金沢市 | ■長野市 | ■岐阜市 | ■豊橋市 | ■岡崎市 | ■豊田市 |
| ■大津市 | ■豊中市 | ■高槻市 | ■枚方市 | ■東大阪市 | ■姫路市 | ■尼崎市 | ■西宮市 |
| ■奈良市 | ■和歌山市 | ■倉敷市 | ■呉市 | ■福山市 | ■下関市 | ■高松市 | ■松山市 |
| ■高知市 | ■久留米市 | ■長崎市 | ■佐世保市 | ■大分市 | ■宮崎市 | ■鹿児島市 | ■那覇市 |



〔中核市市長会会長〕



倉敷市長
伊東 香織

いとう かおり

明治維新 150 周年という大きな節目を翌年に控え、その機運が高まる「維新のふるさと」鹿児島市において、22 回目の中核市サミットを開催できますことを大変光栄に思い、森鹿児島市長をはじめ関係各位の多大な御尽力に感謝申し上げます。

さて、私ども中核市市長会は、平成 8 年に中核市連絡会として 12 市で発足しましたが、現在は 48 市となり、更に次年度には 54 市となる予定です。また、中核市は、地方創生において、近隣の地域も含めて持続可能な社会を形成していく役割が求められており、地方自治における存在と責任はますます高まっています。

この中核市サミットが、御出席の皆様方と知恵やノウハウを出し合いながら、地域活性化の諸施策について議論を深められる場として、また、中核市が地方の中核を担う基礎自治体の代表であるということ在全国に発信する機会となりますことを心より願っております。

〔開催県知事〕



鹿児島県知事
三反園 訓

みたその さとし

「中核市サミット 2017 in 鹿児島」が開催されますことをお喜び申し上げますとともに、開催県の知事として、全国各地からお集まりの皆様を心から歓迎いたします。

さて、本年度は「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の中間年であり、地方創生の新たな展開を図るなど、一億総活躍社会の実現に向けた取組が推進されています。中核市におかれましては、地域の中心都市として近隣市町村と連携し、「経済成長のけん引」、「高次都市機能の集積・強化」など、地方創生をより一層推進していくことが期待されています。

このような中、地方自治法施行 70 周年の節目の年に、中核市の市長が一堂に会され、人口減少の克服と地域活性化の諸施策について議論を深められることは、誠に意義深いことであると存じます。

本日のサミットが、中核市の更なる発展と一億総活躍社会の実現に向けて、実り多いものとなりますよう祈念いたします。

〔開催市市長〕



鹿児島市長
森 博幸

もり ひろゆき

「維新のふるさと」鹿児島市へようこそお越しくございました。

皆様の多大なる御理解、御協力のもと、本市において「中核市サミット 2017 in 鹿児島」を開催できますことは、誠に光栄であり、心から感謝申し上げます。

平成 27 年国勢調査において我が国の総人口が初めて減少し、国・地方が一体となって地方創生の取組を力強く進めている中で、地域のけん引役である中核市には、地方創生の先にある“豊かさ”を率先して創り出していく役割が求められています。

本サミットでは、来年の明治維新 150 年に向けた機運が高まる本市におきまして、10 年先、20 年先の「まち」・「ひと」・「しごと」づくりのあり様を展望するとともに、人口減少問題の克服と地域活性化の諸施策について議論を深め、その取組と成果を全国に発信してまいりたいと存じております。



講師・コーディネータープロフィール

基調講演

演題 個性ある中核市こそが次代の日本を担う



講師

藻谷 浩介 氏

日本総合研究所 主席研究員

地域エコノミスト。山口県生まれの53歳。日本政策投資銀行参事役を経て、現在日本総合研究所主席研究員。平成の大合併前の3,200市町村のすべて、海外86ヶ国をほぼ私費で訪問し、地域特性を多面的に把握。2000年頃より、地域振興や人口成熟問題に関して、精力的に研究・著作活動に取り組みほか、2016年には年間約450回の講演を行う。

近著に『和の国富論』（新潮社、6名の方との対談集）、『観光立国の正体』（新潮新書、山田桂一郎氏と共著）。毎日新聞の解説『時代の風』を執筆中。

第1分科会



コーディネーター

桂田 隆行 氏

日本政策投資銀行
地域企画部 参事役

平成11年日本開発銀行（現 日本政策投資銀行）入行。化学業、ホテル・旅館業、観光業等の企業への融資業務に従事した後、現在は地域企画部に在籍し、スタジアム・アリーナ等を活かしたまちづくりやスポーツ産業に関する調査研究を担当。

早稲田大学スポーツビジネス研究所招聘研究員。慶應義塾大学システムデザイン・マネジメント研究所研究員。スポーツ庁「スタジアム・アリーナガイドライン策定ワーキンググループ」メンバーなど。

テーマ

スポーツを核としたまちづくり

国においては、スポーツを通じた社会の発展や東京オリンピック・パラリンピック競技大会等の開催を背景として「スポーツ庁」が設置され、スポーツ産業を我が国の基幹産業にするための取組が進められている。

また、本格的な人口減少局面を迎える中、近年、スポーツ観戦やスポーツイベントへの参加など、スポーツツーリズムへの関心が高まっており、交流人口の拡大等による地域活性化がますます重要となっている。

このような動きを踏まえ、スポーツイベントの開催やキャンプ誘致などのソフト、施設整備などのハードを地域資源として活用し、スポーツを核としたまちづくりによる地域活性化を行うための方策等について、検討を行う。

第2分科会



コーディネーター

志賀 玲子 氏

志学館大学 法学部 准教授

鹿児島市出身。上智大学法学部卒業、鹿児島大学大学院教育学研究科修了。生涯教育・キャリア教育・大学開放論。志学館大学進路支援センター長。他にも社会連携や生涯学習など、主として大学・学生と地域社会とを繋ぐ業務を担当。近年は特に、地域マインド育成とプロジェクト型学習（PBL）を授業開発の柱に据える。

鹿児島県産業教育審議会、鹿児島市安心安全まちづくり推進会議、霧島市青少年問題協議会、ほか委員多数。

テーマ

若者が活躍できる地域づくり

全国各地においては、地方の若者が進学や就職のタイミングで東京圏へ流出していることが課題として広く認識され、その是正のため雇用の場の確保・創出や若い世代の結婚・子育ての希望の実現に取り組んでいるところである。

地方の活力を維持・強化するためには、単に若者の地元定着を図るだけでなく、地域課題の解決のために、若者自身の地域に対する考えやニーズを把握し、その柔軟な発想や行動力をまちづくりの各面に生かしていく必要がある。

地元への愛着心の醸成や、まちづくりの担い手としての育成などを通して、若者が地域を支える「人財」となり、生き生きと主体的に活躍できるための方策等について、検討を行う。

第3分科会



コーディネーター

中武 貞文 氏

鹿児島大学
産学官連携推進センター
産学官連携部門 准教授

宮崎県出身。大阪大学理学研究院無機及び物理化学専攻博士課程前期修了。(財)日本気象協会福岡本部勤務、九州大学知的財産本部学術研究員・同大産学連携センターリエゾン部門助手等を経て、2008年より現職。従来の企業と大学研究者のコーディネートに加え、大学の知をさらに社会に展開する活動や仕組み作りを行っており、社会人学生（鹿児島大学）としても学びを継続。

第五次鹿児島市総合計画や鹿児島市新産業創出研究会にも委員として関わる。

テーマ

地域の特色を生かした新たな産業づくり

全国的には雇用や所得の改善が見られる一方で、地域によっては厳しい経済状況も見られる。「人口減少が地域経済の縮小を呼び、さらに人口減少を加速させる」負のスパイラルにより、地方の弱体化が日本全体の競争力の低下に波及することのないよう、地方創生の一層の取組が求められる。

この取組を進めるにあたっては、郷土で活躍し、輝きたいと願う人々のニーズに応え、活力と働きがいを生み出していくことが重要であり、大学等との産学官連携や異業種連携などを通じた新産業の創出を積極的に推進することは、地域経済の活性化や雇用の拡大に大きな役割を果たすことが期待される。

そこで、地方にしごとをつくり、安心して働けるようにするため、それぞれの地域が持つ魅力や資源を生かした新産業を創出するための方策等について、検討を行う。



中核市市長会 市長プロフィール

函館市長



工藤 壽樹
(くどう としき)

1949年生まれ。北海道出身。73年早稲田大学第一法学部卒業。73年亀田市(現函館市)勤務。99年財務部長、03年企画部長を経て、06年助役。11年4月から現職(現在2期目)。13年5月から北海道市長会理事に就任。

旭川市長



西川 将人
(にしかわ まさひと)

1968年生まれ。旭川市出身。93年北海道大学工学部卒業。同年日本航空株式会社入社。99年退社。03年医療法人社団木々の会理事就任。06年退任。06年11月から現職(現在3期目)。現在、全国市長会相談役。

青森市長



小野寺 晃彦
(おのでら あきひこ)

1975年生まれ。青森市出身。99年東京大学経済学部卒業。同年自治省(現総務省)入省。05年宮崎県財務部長、11年愛知県総務部財政課長、14年総務省地域政策課理事官などを経て、16年11月から現職(現在1期目)。現在、青森県市長会会長、全国雪対策連絡協議会会長。

八戸市長



小林 眞
(こばやし まこと)

1950年生まれ。八戸市出身。75年東北大学法学部卒業。同年青森県庁入庁。79年自治省(現総務省)入省。91年埼玉県浦和市企画部長。97年自治省財政局指導課理事官など。01年全国市長会行政部長。03年自治医科大学大学事務部長。05年総務省自治財政局財務調査官。同年11月から現職(現在3期目)。

越谷市長



高橋 努
(たかはし つとむ)

1943年生まれ。越谷市出身。67年日本大学法学部卒業。75年から越谷市議会議員(6期)、98年から埼玉県議会議員(4期)。09年11月から現職(現在2期目)。

船橋市長



松戸 徹
(まつど とおる)

1954年生まれ。八千代市出身。東京理科大学理学部物理学科卒業。78年船橋市勤務。02年秘書課長、07年市長公室長を経て、09年10月副市長就任。13年7月から現職(現在2期目)。

柏市長

中核市市長会副会長



秋山 浩保
(あきやま ひろやす)

1968年生まれ。柏市出身。92年筑波大学第三学群国際関係学類卒業。92年ペインアンドカンパニー入社。95年株式会社フォーシーズ常務取締役就任。97年以降経営コンサルタントとして、様々な会社の役員を歴任。09年11月から現職(現在2期目)。現在、柏レイソル後援会名誉会長。

八王子市長



石森 孝志
(いしもり たかゆき)

1957年生まれ。八王子市出身。80年明星大学人文学部卒業。95年から八王子市議会議員(3期)、05年から東京都議会議員(2期)、12年1月から現職(現在2期目)。

大津市長

中核市市長会監事



越 直美
(こし なおみ)

1975年生まれ。大津市出身。00年北海道大学法学部卒業。司法試験合格。01年北海道大学大学院法学研究科修士課程修了。02年から弁護士として米国の法律事務所勤務。09年ハーバード大学ロースクール修了。10年コロンビア大学ビジネススクール客員研究員。12年1月から現職(現在2期目)。現在、全国市長会理事。

豊中市市長



浅利 敬一郎
(あさり けいいちろう)

1945年生まれ。69年大阪教育大学卒業。同年寝屋川市立中学校教諭として勤務。大阪府教育委員会事務局義務教育課長、同教育振興室副理事などを経て、00年、豊中市教育委員会教育長に就任。06年5月から現職(現在3期目)。現在、大阪府国民健康保険団体連合会理事長、大阪府市長会副会長。

高槻市長

中核市市長会副会長



濱田 剛史
(はまだ たけし)

1964年生まれ。大阪府出身。87年大阪経済法科大学法学部卒業。93年司法試験合格。96年東京地方検察庁検事、大阪地方検察庁検事などを経て、02年検事退官。同年弁護士登録。11年5月から現職(現在2期目)。

枚方市長



伏見 隆
(ふしみ たかし)

1968年生まれ。枚方市出身。93年京都産業大学経営学部卒業。同年極東貿易株式会社入社。03年枚方市議会議員(2期)。11年大阪府議会議員(1期)。15年9月から現職(現在1期目)。

福山市市長



枝廣 直幹
(えだひろ なおき)

1955年生まれ。福山市出身。80年一橋大学経済学部卒業。同年大蔵省入省。83年外務省フィリピン日本大使館財務担当書記官。89年官房副長官秘書官。98年石川県総務部長。03年主計局主計官(国土交通省・環境省担当)、09年中国財務局長、11年内閣審議官(地域活性化統合事務局代理)、13年近畿財務局長、14年株式会社ナベシヨ-取締役COOを経て、16年9月から現職(現在1期目)。

下関市長



前田 晋太郎
(まえだ しんいちろう)

1976年生まれ。下関市出身。02年長崎大学水産学部卒業。03年安倍晋三事務所。11年下関市議会議員当選(2期)。17年3月から現職(現在1期目)。

高松市長



大西 秀人
(おおにし ひでと)

1959年生まれ。香川県出身。82年東京大学法学部卒業。同年自治省入省。89年岐阜県総務課長。95年自治省大臣官房総務課課長補佐。同年北海道財政課長。06年総務省情報通信政策局地域放送課長などを経て、07年5月から現職(現在3期目)。現在、全国市長会社会文教委員会委員長、(財)日本都市センター理事、社会保障審議会介護保険部会・介護給付費分科会委員。

松山市市長



野志 克仁
(のし かつひと)

1967年生まれ。松山市出身。90年岡山大学経済学部卒業。同年南海放送(株)にアナウンサーとして入社、アナウンス室マネージャー(部長格)を経て、10年10月退社。10年11月から現職(現在2期目)。現在、全国市長会相談役、四国市長会会長。

盛岡市長



谷藤 裕明
(たにふじ ひろあき)

1950年生まれ。盛岡市出身。78年早稲田大学教育学部卒業。78年有限会社橋市倉庫専務取締役。91年岩手県議会議員当選(3期12年)。01年岩手県議会議長。03年から現職(現在4期目)。現在、岩手県市長会会長。

秋田市長



穂積 志
(ほづみ もとむ)

1957年生まれ。秋田市出身。82年成蹊大学法学部卒業。87年秋田市議会議員当選(1期)。95年秋田県議会議員当選(4期)。09年4月から現職(現在3期目)。現在、全国市長会相談役、秋田県市長会会長。

郡山市長



品川 萬里
(しながわ まさと)

1944年生まれ。白河市出身。67年東京大学法学部卒業。同年郵政省入省。93年東北郵政局長。96年貯金局長。97年放送送行政局長。99年郵政審議官(国際担当)。00年大阪大学客員教授。03年㈱NTTデータ代表取締役社長。05年法政大学IT研究センター学術担当教授。09年法政大学教授。13年NPO法人日本幼児教育振興会理事。13年4月から現職(現在2期目)。

いわき市長
中核市長会監事



清水 敏男
(しみず としお)

1963年生まれ。いわき市出身。87年日本大学法学部卒業。92年からいわき市議会議員(2期)。94年全国若手市議会議員の会設立、初代会長。99年から福島県議会議員(4期)。13年9月28日から現職(現在2期目)。

横須賀市長



上地 克明
(かみち かつあき)

1954年生まれ。横須賀市出身。77年早稲田大学商学部卒業。同年株式会社ニチリョウ入社。78年衆議院議員田川誠一秘書。03年横須賀市議会議員(4期)。17年7月から現職(現在1期目)。

富山市長



森 雅志
(もり まさし)

1952年生まれ。富山市出身。76年中央大学法学部卒業。95年富山県議会議員、2期を経て、02年1月から旧富山市長(1期)。05年4月から現職(現在4期目)。現在、全国市長会支部長、北信越市長会会長、富山県市長会会長。

金沢市長



山野 之義
(やまの ゆきよし)

1962年生まれ。金沢市出身。87年慶応義塾大学文学部卒業。90年ソフトバンク株式会社入社。94年ソフトバンク株式会社退社。95年より金沢市議会議員(4期)。10年12月から現職(現在2期目)。現在、全国市長会副会長。

長野市長



加藤 久雄
(かとう ひさお)

1942年生まれ。長野市出身。65年早稲田大学第一政治経済学部卒業。同年内田産業㈱入社。67年㈱本久入社。85年㈱本久代表取締役社長。07年長野商工会議所会頭、長野県商工会議所連合会会長。09年㈱本久ホールディングス代表取締役会長兼社長。13年11月から現職(現在1期目)。

東大阪市長



野田 義和
(のだ よしかず)

1957年生まれ。東大阪市出身。75年大阪府立花園高等学校卒業。87年東大阪市議会議員(5期)。07年10月から現職(現在3期目)。現在、大阪府後期高齢者医療広域連合長。

姫路市長



石見 利勝
(いわみ としかつ)

1941年生まれ。兵庫県出身。65年京都大学理学部卒業。73年東京工業大学理工学研究科博士課程を修了。77年東京工業大学助手を経て、建設省建築研究所研究員。87年筑波大学助教授。94年立命館大学教授。98年同政策科学部長。03年4月から現職(現在4期目)。

尼崎市市長



稲村 和美
(いなむら かずみ)

1972年生まれ。奈良県出身。98年神戸大学大学院法学研究科修士課程修了。98年神栄石野証券(現SMBCフレンド証券)入社。03年兵庫県議会議員(2期)。10年12月から現職(現在2期目)。

西宮市長



今村 岳司
(いまむら たけし)

1972年生まれ。兵庫県出身。97年京都大学法学部卒業。97年リクルート入社。99年西宮市議会議員(4期)。14年5月から現職(現在1期目)。

高知市長



岡崎 誠也
(おかざき せいや)

1953年生まれ。高知県出身。75年青山学院大学経済学部卒業。同年、高知市勤務。03年4月産業振興部副部長兼産業政策課長。03年11月から現職(現在4期目)。現在、全国市長会相談役・国民健康保険対策特別委員長、高知県市長会会長、国民健康保険中央会会長。

久留米市長



櫛原 利則
(ねらはら としのり)

1948年生まれ。福岡県出身。71年西南学院大学商学部卒業。同年久留米市勤務。00年環境部長、03年総務部長、07年副市長を経て、10年2月から現職(現在2期目)。現在、福岡県市長会会長。

長崎市長



田上 富久
(たうえ とみやす)

1956年生まれ。五島市出身。80年九州大学法学部卒業。同年、長崎市勤務。02年観光振興課主幹、04年統計課長。07年4月から現職(現在3期目)。現在、日本非核宣言自治体協議会会長、平和首長会議副会長、全国市長会相談役、長崎県市長会会長。

佐世保市長



朝長 則男
(あさなが のりお)

1949年生まれ。佐世保市出身。71年青山学院大学経済学部卒業。同年、医療法人白十字会勤務。87年佐世保市議会議員。94年長崎県議会議員(04年に副議長)を経て、07年4月から現職(現在3期目)。現在、全国基地協議会会長、旧軍港市振興協議会副会長。

宇都宮市長



佐藤 栄一
(さとう えいいち)

1961年生まれ。宇都宮市出身。85年明治大学法学部法律学科卒業。社団法人宇都宮青年会議所理事長、社団法人日本青年会議所副会長などを経て、04年11月から現職(現在4期目)。現在、内閣府子ども・子育て会議委員、栃木県市長会会長。

前橋市長



山本 龍
(やまもと りゅう)

1959年生まれ。草津町出身。85年早稲田大学商学部卒業。95年から群馬県議会議員(3期)、09年から群馬県議会議員(1期)、12年2月から現職(現在2期目)。

高崎市長



富岡 賢治
(とみおか けんじ)

1946年生まれ。高崎市出身。69年東京大学法学部卒業。同年文部省入省。81年外務省在フランス日本国大使館一等書記官、96年文部省総務審議官、98年同省生涯学習局長、00年国立教育研究所所長。01年財団法人日本国際教育協会理事長。03年群馬県立女子大学学長を経て、11年5月から現職(現在2期目)。

川越市長



川合 善明
(かわい よしあき)

1950年生まれ。川越市出身。73年早稲田大学政治経済学部卒業。77年東京教育大学(現筑波大学)文学部卒業。79年弁護士登録。東京弁護士会副会長等を経て、09年2月から現職(現在3期目)。現在、埼玉県市長会理事。

岐阜市長



細江 茂光
(ほそえ しげみつ)

1948年生まれ。岐阜市出身。71年京都大学法学部卒業。同年三井物産株式会社入社。アメリカ(シアトル、ロサンゼルス)12年間勤務、物質開発本部サービス事業開発部長などを歴任。02年三井物産株式会社を退社し、同年2月から現職(現在4期目)。現在、全国市長会相談役、東海市長会副会長、岐阜県市長会会長、文部科学省教育再生実行アドバイザー。

豊橋市長



佐原 光一
(さばら こういち)

1953年生まれ。豊橋市出身。76年東京大学工学部航空学科卒業。同年運輸省(現国土交通省)入省。86年外務省在ブラジル日本国大使館一等書記官、07年中部地方整備局副局長などを経て、08年11月から現職(現在3期目)。15年1月から東三河広域連合長。現在、全国市長会理事、東海市長会副会長、愛知県市長会会長。

岡崎市長



内田 康宏
(うちだ やずひろ)

1952年生まれ。岡崎市出身。75年日本大学法学部政治経済学科卒業。米国インディアナ州立大学で政治学を専攻。87年より愛知県議会議員(7期)、06年同議会議長を経て、12年10月から現職(現在2期目)。

豊田市長

中核市長会副会長



太田 稔彦
(おおた としひこ)

1954年生まれ。豊田市出身。77年早稲田大学商学部卒業。同年豊田市採用。経営政策本部長、総合企画部長を経て、12年2月から現職(現在2期目)。現在、内閣府地方分権改革有識者会議議員。

奈良市長

中核市長会顧問



仲川 げん
(なかがわ げん)

1976年生まれ。奈良県出身。98年立命館大学経済学部卒業。同年国際石油開発帝石株式会社入社。02年奈良NPOセンター職員。05年事務局長就任。09年7月から現職(現在3期目)。現在、奈良県市長会副会長。

和歌山市長



尾花 正啓
(おはな まさひろ)

1953年生まれ。和歌山県出身。80年東京大学工学部卒業。同年和歌山県庁に入庁。08年県土整備部道路局長、11年県土整備部技監、12年県土整備部長を経て、13年11月退職。14年8月から現職(現在1期目)。現在、全国市長会理事。

倉敷市長

中核市長会会長



伊東 香織
(いとう かおり)

1966年生まれ。東京大学法学部卒業後、郵政省入省。93年米国ハーバード大学ロースクール修士課程修了。栃木県日光郵便局長、総理府国際平和協力本部事務局参事官補佐、総務省インターネット戦略企画室長補佐を経て、03年倉敷市総務局長、04年倉敷市収入役。08年5月から現職(現在3期目)。

呉市長



小村 和年
(こむら かずとし)

1947年生まれ。呉市出身。72年中央大学商学部卒業。同年運輸省(現国土交通省)入省。96年四国運輸局自動車部長、98年近畿運輸局運輸部長、01年中国運輸局企画部長を経て、05年11月から現職(現在3期目)。

大分市長



佐藤 樹一郎
(さとう きいちろう)

1957年生まれ。大分市出身。80年東京大学経済学部卒業。同年通商産業省入省。95年在サン・フランシスコ日本国総領事館領事、06年中部経済産業局長、07年(独)経済産業研究所副所長、09年中小企業庁次長、10年日本貿易振興機構ニューヨーク事務所長。12年JSR(株)を経て、15年4月から現職(現在1期目)。現在、大分県市長会会長。

宮崎市長

中核市長会副会長



戸敷 正
(とじき ただし)

1952年生まれ。宮崎市出身。74年宮崎県立農業大学校指導学部卒業。同年旧佐土原町役場に入庁。98年旧佐土原町長(2期)を経て、10年2月から現職(現在2期目)。現在、宮崎県市長会会長。

鹿児島市長



森 博幸
(もり ひろゆき)

1949年生まれ。鹿児島市出身。74年横浜市立大学商学部卒業。同年鹿児島市に勤務。01年総務部長、04年総務局長を経て、同年12月から現職(現在4期目)。現在、全国市長会相談役、九州市市長会会長、鹿児島県市長会会長。

那覇市長



城間 幹子
(しろま みきこ)

1951年生まれ。沖縄県出身。73年国立宮城教育大学教育学部卒業。那覇市立中学校及び香港日本人学校の校長を歴任し、09年那覇市教育委員会学校教育部長、10年同委員会教育長、14年那覇市副市長を経て、同年11月より現職(現在1期目)。



開会式

エメラルドホール

13:00 ~ 13:30

①主催者歓迎挨拶

中核市市長会会長（倉敷市長）

②開催市歓迎挨拶

鹿児島市長

③来賓祝辞

総務省事務次官

中核市とともに地方分権を推進する国会議員の会世話役会長

鹿児島県知事

④講師・来賓紹介

〔講師〕 日本総合研究所主席研究員

藻谷 浩介 様

〔来賓〕 総務省事務次官

安田 充 様

中核市とともに地方分権を推進する国会議員の会世話役会長

衛藤征士郎 様

鹿児島県副知事

岩切 剛志 様

全国施行時特例市市長会会長

服部 信明 様

中核市議会議長会会長

小林 治晴 様

指定都市市長会事務局長

鈴木 猛史 様

鹿児島市議会副議長

崎元ひろのり 様

⑤コーディネーター紹介

第1分科会 日本政策投資銀行 地域企画部 参事役

桂田 隆行 様

第2分科会 志學館大学 法学部 准教授

志賀 玲子 様

第3分科会 鹿児島大学 産学官連携推進センター 産学官連携部門 准教授

中武 貞文 様

⑥新規加入市挨拶

八戸市副市長

基調講演

エメラルドホール

13:35 ~ 14:15

『個性ある中核市こそが次代の日本を担う』

日本総合研究所主席研究員

藻谷 浩介 様

分科会

14:30 ~ 16:40

第1分科会

ルビーホール 飛天

『スポーツを核としたまちづくり』

日本政策投資銀行 地域企画部 参事役

桂田 隆行 様

第2分科会

パールホール 天平

『若者が活躍できる地域づくり』

志學館大学 法学部 准教授

志賀 玲子 様

第3分科会

サファイアホール 飛鳥

『地域の特色を生かした新たな産業づくり』

鹿児島大学 産学官連携推進センター 産学官連携部門 准教授

中武 貞文 様

全体会議

閉会式

エメラルドホール

16:50 ~ 17:45

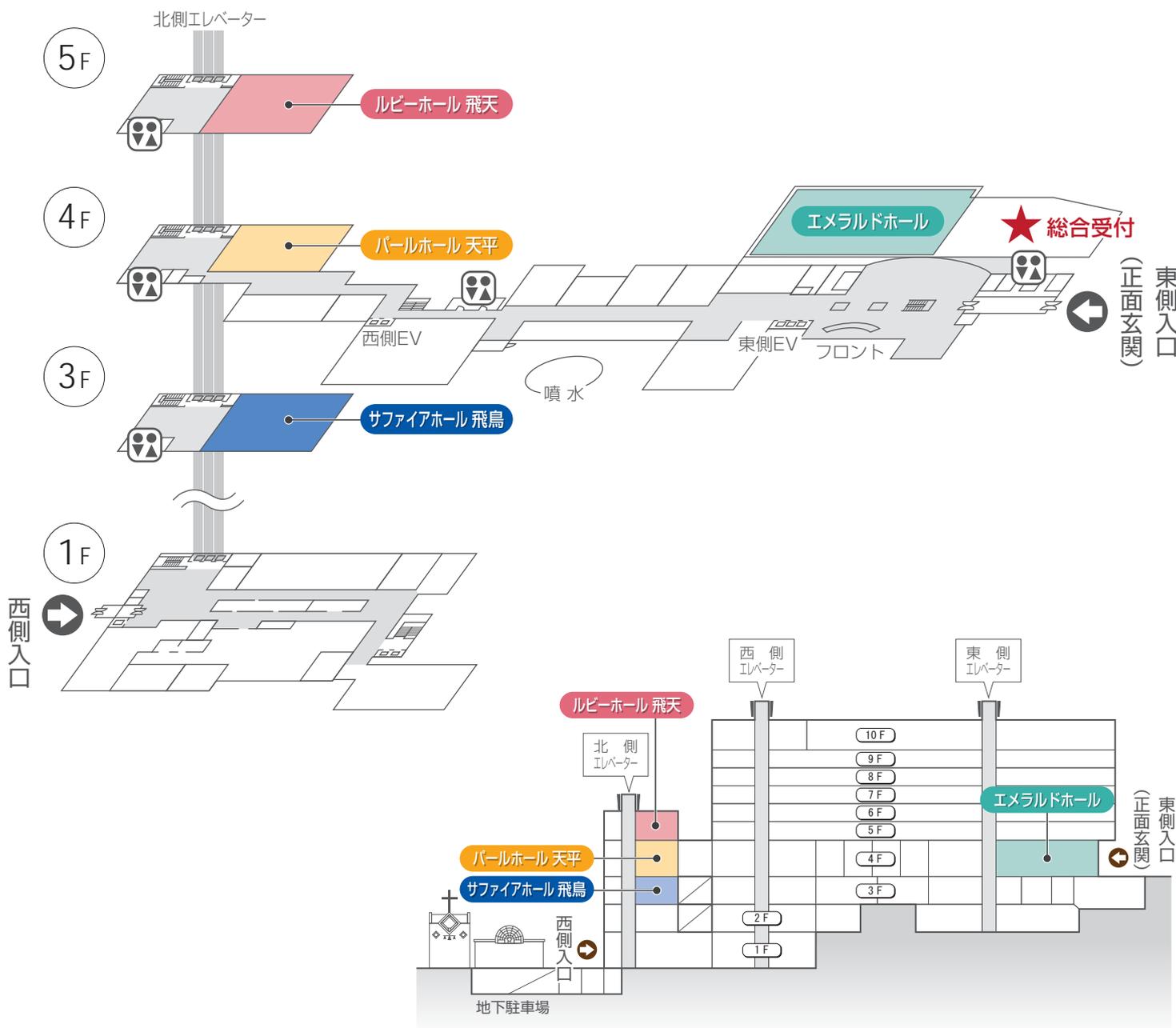
①各コーディネーターによる各分科会の報告等

②サミット宣言（宣言文起草、提示、採択、宣言）

③次回開催市挨拶 次回開催市市長（倉敷市長）

④閉会挨拶 中核市市長会監事（いわき市長）

会場ご案内 〈城山観光ホテル〉



主催 **中核市市長会・鹿児島市**

後援 総務省・鹿児島県・全国市長会・全国市議会議長会・中核市議会議長会

お問い合わせ

中核市市長会鹿児島市サミット開催事務局 (鹿児島市企画財政局企画部政策企画課内)

〒892-8677 鹿児島市山下町 11-1

TEL : 099-216-1106 FAX : 099-216-1108 E-mail : summit_kagoshima@city.kagoshima.lg.jp